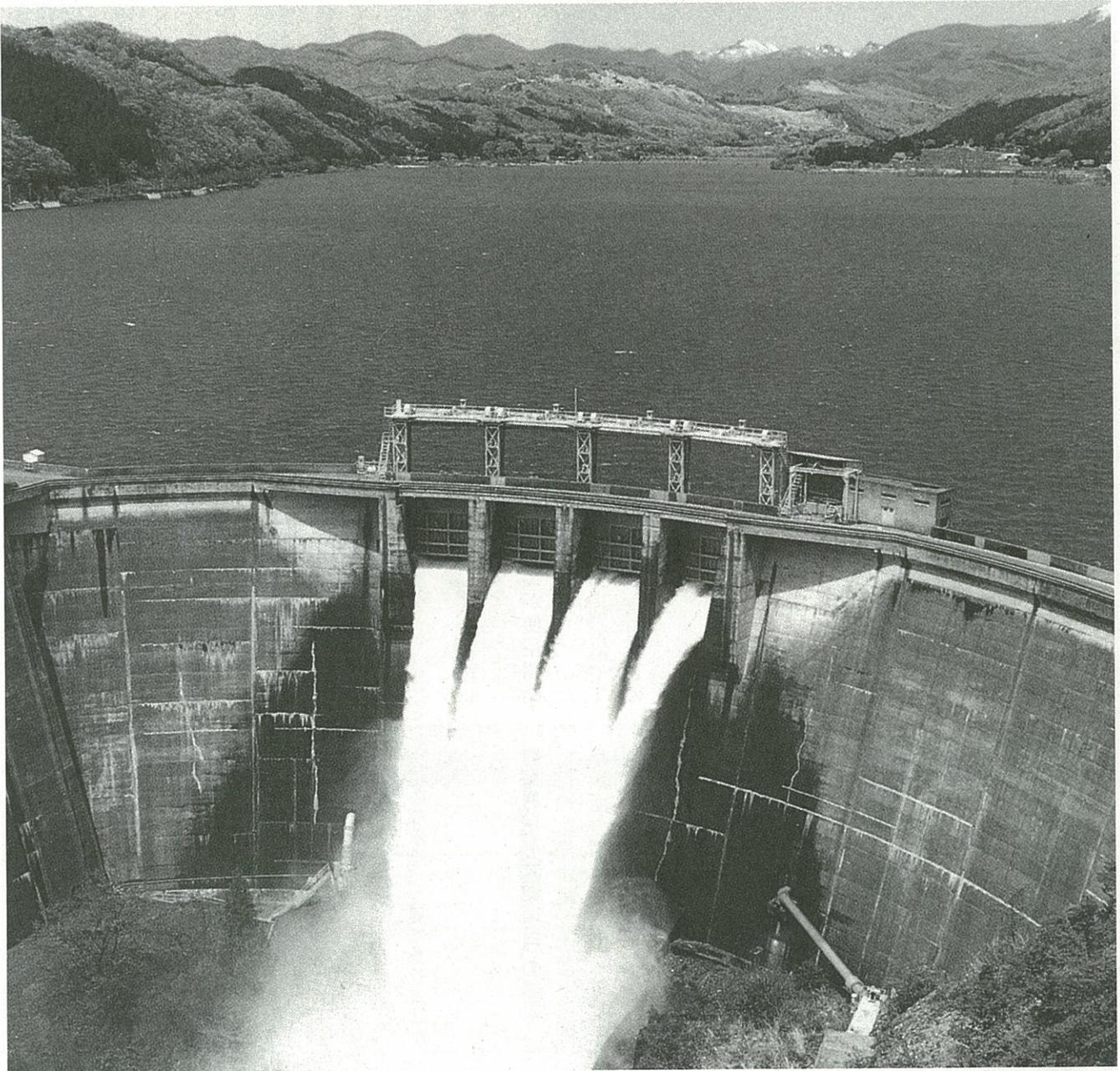


しおがまの水道

Vol.14

シリーズ配水池の紹介	2P
水質検査結果について	2P
水道事業に関するアンケート調査結果	3P
下水道使用料が変わりました	3P
水道週間、市民まつりについて	4P



(写真：塩竈市の水源～大倉ダム)

6月1日～7日は水道週間です

毎日、生活のなかで使っている



水について考えてみましょう

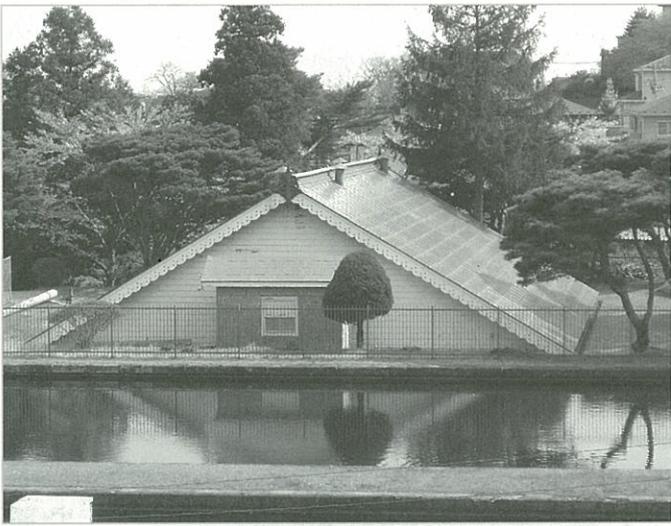


シリーズ 配水池の紹介

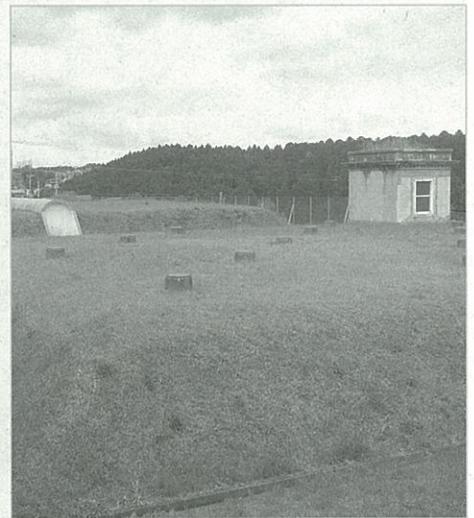
塩竈市の特色として、丘陵地と埋め立て地が多いことによる高低差が大きく、配水管にかかる負担が大きいために、配水池にかかるといって、昔から漏水事故などが発生しやすい地形となっていました。

こうした影響を和らげるために、市内各地に配水池を建設し、災害や事故が起きても安定して給水できるようにしています。

給水区域内には配水池が16池あり、全体の貯水量は31、220立方メートルで、これは一日に使用する水の最大量を満たす量になっています。主な市内の配水池について順にご紹介します。



【権現堂低区配水池】



【権現堂高区配水池】

●権現堂低区配水池

明治44年に築造された配水池で、給水区域内にある配水池のなかでも最も長い歴史を持ちます。昭和38年に現在の梅の宮浄水場が使用開始される以前の権現堂低区浄水場が稼働していた時代から、95年経った今でも重要な役割を担っています。主に南町、佐浦町、本町、宮町などの約600戸に給水しています。

●権現堂高区配水池

1号、2号の二つからなり、1号配水池は大正4年に塩釜港が重要港湾の指定を受けたことにより、市街地の発展と人口増加により水不足になったため、昭和6年に権現堂高区浄水場の建設とともに造られました。

2号配水池は昭和28年に給水量の拡大とともに増設された配水池です。配水池中央上部に歩廊があり、配水池内を目でも監視できるつくりとなっています。広範囲で多くの家庭に配水している主要な配水池で、主に北浜一丁目、三丁目、海岸通、尾島町、港町、中の島、新富町などの約3、400戸に給水しています。

平成20年1月分の水質検査結果をお知らせします

■毎日検査

給水区域内から選定した12箇所（蛇口）で、色・濁り・消毒の残留効果を毎日検査した結果、全ての採水地点で異常ありませんでした。

■毎月検査（基準項目）の結果

梅の宮浄水場配水池と市内4箇所の採水地点で水質基準項目（51項目）の検査を行っています。

全てのチェックポイントで、水質基準に適合し安全で良質な水であることを確認しています。

※詳しい水質検査計画ならびに水質検査の結果については、水道部窓口・塩竈市役所市政情報公開コーナー・エスプ・市民図書館等で閲覧できます。また、水道部ホームページ上からも閲覧できますので、ご覧ください。

梅の宮浄水場配水池 (平成20年1月分検査結果)

検査項目	水質基準	水質検査結果
PH	5.8～8.6	7.2
鉛及びその化合物 (mg/L)	0.01mg/L以下	0.001未満
総トリハロメタン (mg/L)	0.1mg/L以下	0.004
残留塩素 (水道法施行規則17条)	0.1mg/L以上	0.6

※ 水質基準項目の主な3項目を上記に記載 (残留塩素は水質基準項目外)

平成20年度 水質検査の内容及び検査頻度

検査名称	検査場所	検査頻度	項目数	検査する項目
毎日検査	12	毎日	3	色・濁り・残留塩素
毎月検査	18	月に1回	9	一般細菌・大腸菌他
基準項目検査	5	年に4回	51	水質基準のすべての項目
臨時検査	必要な場所	必要な頻度	必要な項目数	必要な項目

第3回水道事業に関するアンケート調査の結果をお知らせします。②

この調査は、お客様の水の使用状況や水道についての意識・意向を把握し、今後の水道事業に役立てるため、市の水道事業のサービスなどに対する考えをお聞かせいただいたものです。

昨年7月に実施したアンケート調査の結果について、前号に引き続きその一部をお知らせします。

アンケート調査結果から

水道部の取り組みに関する重要度と満足度の調査で、『重要度が高く』『満足度が低い』結果となった次の項目について、今後最優先で取り組む必要がある項目を早期改善項目と位置づけ、重点的に取り組んでいきます。

今後の取り組み	随時改善項目		早期改善項目		長期対応項目	
	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度
非常に重要・満足	高	低	高	低	高	低
重要・満足	中	中	中	中	中	中
やや重要・満足	低	高	低	高	低	高
どちらでもない	低	低	低	低	低	低
水道部の取り組み	<input type="checkbox"/> 安全な水を供給するための水質管理 <input type="checkbox"/> 安全な水の安定供給	<input type="checkbox"/> 積極的な情報公開 <input type="checkbox"/> 災害に強い水道施設の整備 <input type="checkbox"/> 経費の節減	<input type="checkbox"/> 広報・広聴活動の充実 <input type="checkbox"/> お客様サービスの向上			

第4回水道事業に関するアンケート調査へのご協力をお願いします。

昨年度に引き続き今年度もアンケート調査を行います。7月1日現在給水区域内にお住まいの方から無作為抽出した400の方に調査票を郵送します。お手元に届いた場合は、ご協力をお願いします。

実施期間 平成20年7月16日～31日

詳しくは、総務課 ☎364-1415

今後の事業展開について ～早期改善項目～

【災害に強い水道施設の整備】
◆幹線及び重要路線の水道管の耐震化を向上させるため、現在、老朽管更新事業・第6次配水管整備事業に取り組んでいます。今後は水道管以外の施設の耐震化も計画的に進めていきます。

【経費の節減】

◆水道事業の経営の健全化・効率化を図るため、現在「水道事業経営改善推進計画」に基づき、職員の給与の見直し、職員の削減業務の廃止や民間委託などに取り組んでいます。今後もさらに経営基盤の強化に向けた計画の推進に取り組んでいきます。

【積極的な情報公開】

◆お客様が水道事業について、より一層理解と関心を深めることができるように、ホームページ・広報誌などを利用しながら事業情報の発信を積極的に進めていきます。

以上の項目以外にも今回の結果を踏まえ、サービスの改善や見直しの参考にさせていただきます。「より身近な塩竈の水道」の実現を職員全員で目指してまいります。今後も皆さまのご理解とご協力をお願いします。

5月の検針より

下水道使用料が変わりました

平成20年5月の検針（6月請求分）分から新たな下水道使用料が適用されています。

水道料金に変更はありませんが、5月の「水道使用水量等のお知らせ」（検針票）から改正後の下水道使用料が記載されますのでご確認ください。

※多賀城市にお住まいの方については使用料の変更はありません。

建設部下水道事業所総務係 ☎364-2193

計算例：口径13mmの場合

(単位：円)

	使用水量10㎡のとき			使用水量15㎡のとき			使用水量20㎡のとき		
	改定前	改定後	差額	改定前	改定後	差額	改定前	改定後	差額
水道	1,606	1,606	0	2,525	2,525	0	3,444	3,444	0
下水道	1,890	2,257	367	2,625	3,176	551	3,360	4,095	735
合計	3,496	3,863	367	5,150	5,701	551	6,804	7,539	735

計算例：口径20mmの場合

(単位：円)

	使用水量20㎡のとき			使用水量25㎡のとき			使用水量30㎡のとき		
	改定前	改定後	差額	改定前	改定後	差額	改定前	改定後	差額
水道	4,074	4,074	0	5,307	5,307	0	6,541	6,541	0
下水道	3,360	4,095	735	4,305	5,302	997	5,250	6,510	1,260
合計	7,434	8,169	735	9,612	10,609	997	11,791	13,051	1,260

「ただいまアー」

蛇口ひねって



水ゴクリ」



6月1日～7日は
水道週間です

『水道週間について』

毎日の生活で欠くことのできない「水」の大切さについて市民のみなさんに知っていただくこと、そして、水道事業者がより一層安全でおいしい「水」を提供できることを目指して、実施しています。

今年で50回を迎える水道週間は6月1日から7日までです。

期間中には、

①「親子水道教室」

普段見ることのない水道施設を見学します。

②「浄水場見学会」

梅の宮浄水場を見学します。

③「作品展示会」

市内の小学生から応募していただいた水にまつわるポスターや標語等の展示の行事を行います。

市民まつりに参加しました

『市民まつりについて』

4月27日（日）、第26回市民まつりが開催されました。天候にも恵まれ、およそ30,000人の人出がありました。水道部でも出店し、利き水コーナーや、簡単な応急措置の実演、水道なんでも相談所、スーパーボールすくい、アンケート調査を行いました。日頃、飲んで

いる塩竈の水を当てる利き水コーナーでは半数以上の方が正解し、味については市販の水と遜色がないとの声が多くありました。

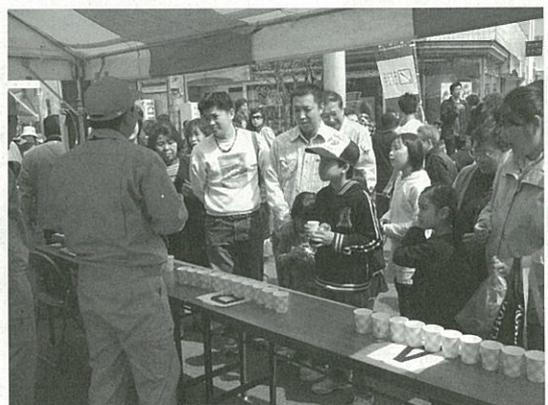


スーパーボールを何個すくえるかな？



今年で6回目の出店、天候にも恵まれました。

また、アンケート調査では「水道料金のこと」、「味、安全性など水質に関すること」、「災害時の備え」について高い関心が寄せられた結果内容となりました。水道部ではこれからもさまざまな機会をとらえ、水のおいしさ・水の大切さなどをPRしていきます。



水道水と市販のミネラルウォーターの飲みくらべ

◎お知らせ

水道部代表電話について

水道部では4月1日より、お客様からの電話問い合わせ窓口を、営業課お客様相談係に統一しました。開栓・閉栓に関すること、水道料金に関すること、宅内修理に関すること等お気軽にお問合せください。

お問合せ先

電話 022-364-11411

FAX 022-362-10411